



**戦国期から始まり、信長・秀吉・家康の世を生抜いた町
江戸期、南大和最大の商業都市、自治・在郷町として
栄え、その風情を今に伝える奇跡の町、今井町を歩き
ます！ 橿原考古学研究所附属博物館・春季特別展
も見学。**

2017年3月17日企画委員会

今井町は、戦国時代、一向宗本願寺によって寺内町が建設されたことに発します。信長の時代、本願寺に呼応し、寺を中心とした城塞都市となりますが、本願寺が敗れた後は、破滅の危機を何とか回避し、大坂や堺などと交流を深め、豊かな商業都市として変貌を遂げました。江戸時代は、南大和最大の在郷町として自治的特権も認められ、惣年寄り等による町政が行われました。

現在も、今井町の大半の民家が江戸時代以来の伝統様式を保っており、今西家を始め美しい民家が数多く立ち並び、町全体が戦国時代にできた寺内町の歴史の重さを感じさせてくれます。

橿原考古学研究所附属博物館では、春季特別展示「弥生絵画展」を見学します。

ボランティアガイドの案内で今井町及び考古学博物館を巡ります。

開催日時： 平成29年4月28日（金）9：50～15：00

前日の17時発表の気象庁天気予報で「奈良県北部」の午前の降水確率が50%以上で中止

集合場所： 近鉄橿原線「八木西口」駅改札口 9：50集合 蘇武橋に移動

解散は15：00頃 橿原考古学研究所附属博物館

見学内容： 午前：橿原市今井町街並み散策：橿原観光ボランティアガイドによる解説（4名）

今井まちなみ交流センター「華薨」まで

午後：橿原考古学研究所附属博物館 ボランティア解説員による案内

春季特別展：「弥生絵画展」＋常設展示 の見学

費用： ・ボランティアガイド費用は自然と文化科で負担します。

・橿原考古学研究所附属博物館入場料通常800円の処、団体割引で500円になります。自己負担をお願いします。

昼食： 今井町まちなみ交流センター「華薨(はないらか)」周辺で。

(注) 八木西口駅及び今井町の周辺には、コンビニやレストラン等はありません。

持ち物： 昼食、飲み物、雨具等、ハイキングの服装をお願いします。

参加申込み：参加人数把握のため 参加希望者は4月7日以降4月21日（金）までに
個人負担金500円を添えて、新年度の各班企画幹事に申し込みください。

以上

【参 考】

今井町周辺地図



往路：大阪・京都からの時刻表

- (1) (近鉄奈良線、近鉄橿原線)
大阪難波 8:37 → 9:07 大和西大寺 9:09 → (平端) → 9:40 八木西口 (1時間3分)
- (2) (近鉄大阪線、近鉄橿原線)
鶴橋 8:55 → 9:33 大和八木 9:40 → 9:41 八木西口 (45分)
- (3) (近鉄京都線、近鉄橿原線)
京都 8:22 → 9:20 平端 9:23 → 9:40 八木西口 (1時間15分)

帰路：近鉄橿原線畝傍御陵前の時刻表

10	11	12	13	14	15	16
8	8	8	8	8	8	8
35	35	35	35	35	38	41

(京都・西大寺方面急行)



華 薨



神武天皇陵



橿原考古学研究所博物館

以 上